

つ スポーツ推進
委員会通信



ふれ愛

第12号
平成26年
9月発行

発行
津市スポーツ推進委員会
広報部会

平成26年度 津市スポーツ推進委員会 第2回総会

日時：平成26年 5月11日(日) 午後3時～
場所：津都ホテル 5階 伊勢の間

地域スポーツ推進におけるスポーツ推進委員の役割!!

平成26年度の第2回総会が開催され、新年度の事業計画、収支予算が議決し、平成26年度の事業活動がスタートしました。

平成24年度からスポーツ基本法に基づき、津市スポーツ推進委員と改称されて3年があつという間に過ぎ、スポーツ推進委員として地域への生涯スポーツの普及・振興を推進する中で、生涯スポーツは「するスポーツ」だけではなく、イベントの競技役員や運営を補助する「支えるスポーツ」も大切な要素になると言われています。これからのスポーツ推進委員は、人と人、多様な関係者・関係団体との「連絡調整役」、いわゆる「地域のコーディネーター」としての役割が一層求められています。

昨今、「住民参加型のまちづくり」が叫ばれている中、地域の各種団体との連携を強化し、地域住民の自主的な「協働」「協力」が得られるよう心くばりが必要であると考えます。

津市スポーツ推進委員会は、県下最大の組織であり地域スポーツの推進役としてその役割を自覚し、変化するスポーツ環境、社会環境への対応が望まれています。



スポーツ推進の先駆者として

津市スポーツ推進委員会
会長 松坂英吉



4月17日の委嘱式において、前業市長よりスポーツ推進委員の委嘱状を受領してから5ヶ月余りが経ちました。

委員の皆様におかれましては、それぞれの各地域で様々な形でスポーツ推進にご尽力いただいていることと思います。

また、この4月から20名の新しい仲間が私どもの委員会に加わっていただきました。新任の委員の皆様におかれましては、どうか、どんどん新しい風を送り込んでいただき、津市スポーツ推進委員の一員としてご活躍いただきたいと思います。

さて、ご存知のとおり、今後、三重県においては平成30年にインターハイ(全国高等学校総合体育大会)、平成33年に国民体育大会と大きなスポーツイベントの開催が予定されております。

これまで、スポーツは“する”、“観る”ということが主流でありましたが、近年は“支える”という点にスポットがあてられ、様々なスポーツイベントの運営を支える役割の重要性が認知されてきました。

国体の先催地においては、私どもスポーツ推進委員の同士が縁の下の力持ち的な存在として活躍をしております。

このようなことから、私どもスポーツ推進委員の今後の活動については、地域でのスポーツ活動の推進のみでなく、支える側の大きな役割を担い、津市のスポーツ推進に携わっていくことが求められてくることと思います。

これらからの2年任期の間、津市スポーツ推進委員122名が一丸となり、津市のスポーツ推進の先駆者として尽力していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成26年度 津市スポーツ推進委員会 第1回総会

日時：平成26年4月17日(木) 午後7時～(委嘱式後)

場所：津市役所 8階 大会議室

活動の加速化へ一致団結を！

新・スポーツ基本法の施行により、スポーツ推進委員として3年目となり、津市スポーツ推進委員会も平成26・27年度の新任委員を迎え活動開始となりました。

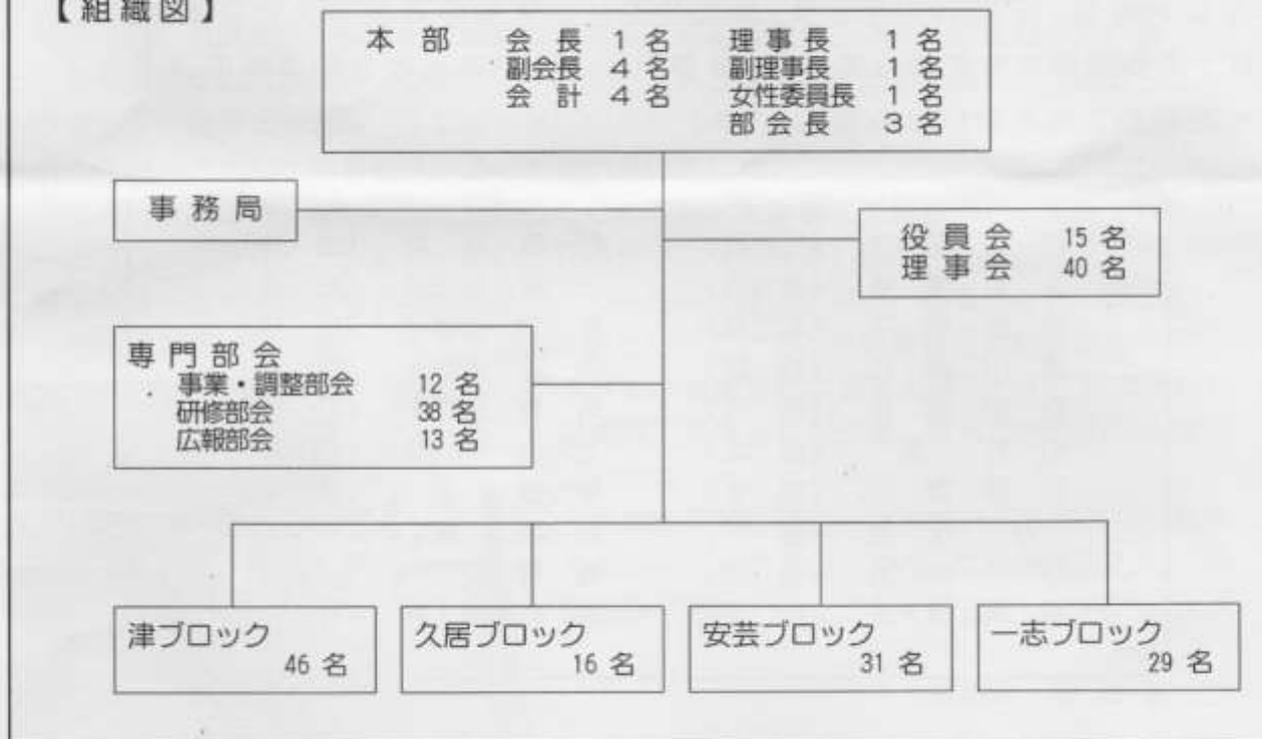
社会の情勢は、少子高齢化社会が一段と加速化される中、地域力の向上、地域の活性化のためにスポーツを中心とした地域内のコミュニケーションを高める方策が重要視されております。

昨今の重要課題は、今までのスポーツ推進委員は、スポーツの実技指導が大きな意義を有していましたが、現在のスポーツ環境は目まぐるしく変化しており物的・人的な条件整備が格段に進み、かつ住民のスポーツニーズも極めて多様化・高度化しています。もはや、これまでの感覚による対応では住民のニーズに対応できなくなるとも言われ、より密接な地域社会とのつながりを築くコーディネーター役をスポーツ推進委員に求められています。

津市スポーツ推進委員(122名)は一致団結し、地域スポーツ推進のため、事業活動の加速化を図り、地域住民のニーズに応えることが期待されています。

本総会にて、平成25年度の事業実績、決算報告が承認されました。合わせて平成26・27年度の執行体制も確立され、122名のスポーツ推進委員が自分の役割を認識し、各々の地域で生涯スポーツの普及・振興に前向きに取り組むことを決意しました。

【組織図】



平成26・27年度 津市スポーツ推進委員 委嘱式

日時：平成26年4月17日(木) 午後7時～
場所：津市役所 8階 大会議室

期待される地域スポーツのコーディネーター!!

平成26・27年度 津市スポーツ推進委員の委嘱式が行なわれました。新しいスポーツ基本法により名称がスポーツ推進委員に変更となって3年目となり、その役割としてより一層地域スポーツの普及・振興のため、地域の体育振興会、PTA、学校、等各諸団体との関わりを密にし、地域スポーツのコーディネーター役として活躍されることを期待されています。席上、前業津市長より委嘱状が122名のスポーツ推進委員に交付されました。また、今年度の新任スポーツ推進委員は20名で、今後の活躍が期待されています。



平成26・27年度 新任津市スポーツ推進委員

平成26年度より、津市スポーツ推進委員に新しく任命されましたみなさんは、下記の方々です。津市スポーツ推進委員会の大きな機動力となるよう期待されております。先輩委員のみなさんとともに津市のスポーツ推進のために取り組みましょう!!

赤塚 智久 (高野尾)	梶原 俊之 (成美)
入船 孝幸 (豊が丘)	小宮 三津子 (安濃)
赤塚 玲子 (北立誠)	野田 ゆかり (安濃)
高山 宗和 (片田)	馬田 まゆみ (安濃)
駒田 裕司 (新町)	若林 美子 (安濃)
前村 淳 (修成)	上川 紗希 (ハッ山)
小堀 勝次 (藤水)	平谷 浩 (元取)
谷 美恵 (雲出)	前川 智 (倭)
原田 耕治 (雲出)	植村 優子 (大三)
福岡 且浩 (榊原)	大野 尚樹 (竹原)

津ブロック 新町地区
駒田 祐司

今回、スポーツ推進委員を初めてさせていただきですが、正直、話をいただくまで、スポーツ推進委員という存在を知りませんでした。最初は何をするのかも分からないまま研修部に入りました。そして、インディアカやファミリーバドミントンなど、今まで体験したことのないスポーツに参加し、色々な地域の方達と出会う事が出来ました。これからも多くの研修会に参加し、スポーツにおける様々な知識を深め、地域の皆さんにもっとスポーツへの関心を持ってもらえる様、自分自身も楽しみながら頑張っていこうと思います。どうぞよろしくお願い致します。

久居ブロック 成美地区
梶原 俊之

今回スポーツ推進委員として活動することになりました梶原です。

自分は、成美体育振興会の委員として約8年間活動経験しており、卓球教室では毎週土曜日夜2時間程度成美体育館で今も汗を流しております。

卓球を始めたときは子供が小学5年生で何かスポーツをやらせたいと考え、就職までの10年間毎週通いました。スポーツをやることでいろんな年齢の人・職業の人・考え方の人との交流を経験し自分と子供の成長に役立ったと自負しております。今回推薦いただき、この機会にスポーツを通じどんな利点があるのか?どんな成長につながるのか?など実体験を通じて貢献したいと考えております。まだまだ1年生で何もわかりませんが、この機会をチャンスと捉え活動していきたいと思っております。

ご指導よろしくお願い致します。

新任 推進委員 私の思い

安芸ブロック 安濃地区
若林 美子

4月17日、委嘱式に参加しました。市長の挨拶で、自分が思っていた推進委員のイメージとはずいぶんかけ離れていたため、どうしようかと困惑するばかりでした。

それから、吉田山会館で研修を受けました。「スポーツは、世界共通の人類の文化である」

から始まり、今までに耳にしたことのない専門用語もあり、講師の方々の熱意ある講義には感謝するものの、ええ!ええ!・・・私には少しばかり難しく感じました。

まだ、少ししか参加できていませんが、これから行事に参加していただく方に、「楽しかったなあ、一杯動いたなあ、何か元気出てきたわ、明日への力をもらったわ」そんな思い出になるお手伝いができればいいなあと思っています。みなさん、よろしくお願い致します。

一志ブロック 美杉竹原地区
大野 尚樹

今まで私は、美杉の先輩委員さんの活動を遠くから拝見させていただき、「地域の為に、頑張ってくれているんだなあ。」という程度の認識しかありませんでした。まさか私が、その中の一人になるとは…。

そして、この活動に参加させていただいたこの数ヶ月で(まだまだ、わかっていない事の方が多いのですが)予想以上の大変さに驚き、また「自分に務まるだろうか」という不安もあります。

しかし、委員をさせていただく以上は、先輩委員さんに少しでも近づけるように努力していこうと思っておりますので、ご指導等も含め、どうぞよろしくお願い致します

ブロックだより

津ブロック

◆ 栗真地区 急速に人気上昇中!! 「スカットボール」◆

栗真地区において、地域住民の高齢者の中で急速に人気の出ている「スカットボール」という軽スポーツがあります。このスポーツはゲートボールと同様のスティックを使って、的となる台の穴にボールを入れるスポーツです。競技は体育館又は集会所など床面などで可能な室内競技です。ボールをスタートラインからスティックで打って得点穴にボールを入れる競技ですが、穴の特殊なカーブがハラハラドキドキのゲームを演出し、1打1打に歓声と拍手が湧き上がり、誰でも競技に参加できるので、地域内の諸団体にて毎週のごとく楽しんでいきます。



《道具》スカット台×1 スティック× 2
マット×1 ボール×10

安芸ブロック

◆ 河芸地区 ソフトバレーボール大会 ◆

平成26年6月22日に津市河芸体育館でソフトバレーボール大会が行われました。その様子を報告します。

本大会の主催は、かわげスポーツクラブとして広報していますが、当スポーツクラブの運営委員として、河芸4地区の津市スポーツ推進委員(以下、津スポ推)8名が活動しています。

当日は、女子:12チーム、混合:Aクラス(中級以上の経験者)9チーム、Bクラス(初級クラス)12チーム、男女合わせて166名に参加いただきゲームを楽しみました。

より多くのゲームを楽しんでいただこうと試合は、ブロック総当たり制で実施し、その中で順位をつける形式としました。

また、最終戦はブロック単位で同順位チーム同士が戦い決着をつけます。上位チームでは、経験豊富な同一地区対決であったり、また下位戦では河芸チーム同士が戦っているなど勝負の厳しさの中にお笑いありの楽しい1日でした。

年々、オリジナルのユニホーム姿で参加されるチームが増えており地元での交流が盛んになっていると感じます。

もっと広報活動に注力しますので、津スポ推の皆さんもぜひ参加してくださいね!



久居ブロック

◆ 久居ブロック 体育振興会 交歓会 ◆

久居ブロックには、榊原、栗葉、戸木、誠之、成美、立成、桃園の7つの小学校区があり、身近な地域で行われるスポーツの支援、普及に活躍いただく体育振興会の交歓の場として、8月3日(日)に久居ブロック体育振興会交歓会を開催しました。

競技種目は、グラウンド・ゴルフ、ユニカール、ソフトバレーと3種目で久居体育館及び久居スポーツ公園で行われました。参加者230名により白熱した熱戦が繰り広げられ、他地区との交流を深めていただきました。

久居ブロックでは全員の団結力で交歓会を盛大に盛り上げる事ができました。この事により、今後の活動への更なるやる気と自信につなげていきます。



桃園地区 飯田幸則

一志ブロック

◆ 一志ブロック推進委員 交流会 ◆

6月29日(日)白山体育館に於いて、一志ブロックの交流会が開催されました。毎年一回この時期に、委員の交流親睦を図ることを目的に、スポーツを行っています。

今年は昨年に引き続き、ファミリーバドミントン大会形式を実施し、当日は一志ブロックの委員29名中、22名の参加があり、4チームに分かれて各チーム2試合をおこない、ささやかな賞品をめざして競い合いました。

この日は時節柄、また昼からということもあり、大変暑くて皆さんバテ気味でしたが、一志ブロックらしく、和気あいあいと冗談をいいながら楽しいときを過ごしました。終了後は、会場を白山町垣内にあるリベラルパーク青山に移し、懇親会を行いました。

今年は委員の任期満了に伴う改選の年度ということで、この懇親会は歓送迎会を兼ねて開催されました。長年委員としてご尽力され、この度ご勇退された先輩、4名の方にもご出席いただきました。

先輩方の話を伺い、今年度から委員になられた方も含め、一志ブロックとして一致団結して、事業に取り組んでいく決意を新たにしました。



八幡地区 栢森智之

平成26年度 三重県スポーツ推進委員 初任者研修会 に参加して！

安芸ブロック 安濃地区 小 宮 美津子

平成26年 6月21日(土)三重県吉田山会館にて、三重県各地より50名のスポーツ推進委員が集まり初任者研修会が行われ、津市スポーツ推進委員会から13名、安濃地区より4名が参加しました。

初任者研修会では、何も分からないままの参加でした。午前中は「スポーツ推進委員の資質と役割」「マネージメントと連絡調整」。午後からは「リスクマネジメント」「スポーツ指導の考え方と指導法」でした。それぞれの講師の方により講義を受け、最後は5人から6人のワークショップ形式での「地域におけるスポーツ環境課題」を各1枚の物に明記し、グループ代表による発表がありました。

研修はハンドブックをお借りし受講しましたが、初任者として私には奥が深い資料で少しずつ体験と共に理解が出来たらと思います。

今回の研修で一番心に残った言葉は、スポーツ基本法に書かれている、「スポーツは、世界共通の人類の文化である」でした。今回の研修に参加して得た知識を基にスポーツを通して人の和や努力が実った時の喜び達成感、体を動かす健康、同じ目標に向かい頑張る協調性、色々なプラス思考で安全に楽しく！！推めたいと思います。

そして、地域住民の皆様の健康を促進する為のお手伝い出来る様、頑張って参加しますので、宜しくお願いします。



— 当日の記録 —

○ 三重県スポーツ推進委員協議会 ○
参加者 男37名 ・ 女13名 計50名
年齢層 20代 3名 30代 5名
40代 19名 50代 11名
60代 12名 70代 0名

※委員歴3年未満の委員はこのうち、33名

平成26年度 女性部会主催 三重県スポーツ推進委員研修会

津ブロック 一身田地区 三 岳 千津子

三重県スポーツ推進委員研修会が、7月25日(土)三重県営鈴鹿スポーツガーデン体育館で開催されました。

今年は「ファミリーバドミントン」と「C・Cリング」です。ファミリーバドミントンは四日市市スポーツ推進委員協議会から、C・Cリングは松阪市スポーツ推進委員連絡協議会から競技、ルール説明を受け、さっそく実技です。



津市スポーツ推進委員は、3年前からファミリーバドミントンを取り入れて実践しているので、皆さん上級レベルです。津市からの参加者32人は8コートにわかれ、指導者と言ってもいい立場で、熱心に三重県下約200人の参加者と楽しく研修しました。私にとって目新しい事は、正式なゲーム方法で、1セット目に出場した人は、2セット目は出場できないということ。それと打ち込みの判定は難しいということでした。もっと指導者として勉強していきたいと思いました。

C・Cリングは廃材のゴムホースを使ったエコゲームです。小さな子供から誰でもできる輪投げ、点数制でせつかくホースの輪に入ったのに、マイナスになってしまうこともしばしばで対戦相手との駆け引きが重要なポイント。相手の行動を予測して、楽しく遊べるゲームでした。

三重県下の女性代表29名が毎年楽しい、新しいスポーツを考え、研修会を開催します。是非一緒に参加しましょう！

津市スポーツ推進委員会 熱中症対策研修会

6月12日(木)津市体育館に於いて、熱中症対策研修会が開催されました。

講師は、川口尚英さん(33歳)元中京大学(体育学部)アメフト部トレーナーで、一昨年までラグビー部のトレーナーもされていた方です。現在は、津市体育館の近くの「なおえ健康院」で整体の仕事をしています。

今回は、夏場のスポーツ時に熱中症にならないため、なった時の応急処置の仕方を学ぶ研修会です。体調不良の時などは熱中症になりやすいので特に注意をして、日頃から体の状態や生活習慣に注意して予防するようにとの事でした。

- ・夕食後であってもこの時期朝まで500ml位の水分補給はする。
- ・寝付いてから3時間位は冷房タイマー等で深い眠りを取り、疲れを取る。
- ・室内でも水とかお茶を1時間おきに飲むこと。
- ・特に4時間位スポーツをする時は、汗と塩分も失うのでスポーツドリンクや1ℓの水に2gの塩分(2%)を入れた物でも携帯する。
- ・スポーツする前にコップ1~2杯の水分を飲むように、その後1時間ごとに水やお茶でもいいので500ml~1ℓ補給すること。



7月には、梅雨明けと共に熱中症で救急搬送される数が1週間で8,580人だそうです、その内死者15人、3週間以上の入院治療を要する重傷の方が193人という数字が出ています。

スポーツを楽しく指導する上でも知っておくべき事が沢山あります。中途半端な気持ちで係わり、事故に巻き込まれないように研修しましょう。

津市スポーツ推進委員会 交流会 ファミリーバドミントン大会

津市スポーツ推進委員会 副会長 林 裕 行

平成26年度の津市スポーツ推進委員会事業計画に基づき、平成26年 6月15日(日)に津市体育館で交流会(ファミリーバドミントン大会)を開催しました。津市スポーツ推進委員56名とスポーツ振興課 3名(武川課長、垣野主幹、大西副主幹)の59名の参加をいただき、盛大に開催することができました。開会式では、武川課長から地域のスポーツ振興におけるスポーツ推進委員の日頃の活動に対する感謝の言葉と交流会開催のお祝いの言葉をいただきました。

大会は、3～4名で1チームを構成し、16チームが4ブロックに分かれ、各ブロックで4チームによるリーグ戦(各チーム3試合)を行いました。そして、各ブロック1位チームの4チームによる決勝トーナメントで順位を決めました。ファミリーバドミントンを通じて、委員相互の親睦を深めることができ、審判技術の向上を図ることができました。

また、スポーツ推進委員としての資質向上を図ることができたと思います。地域の生涯スポーツ振興に委員の皆様方の今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、大会開催に当たりご尽力いただいた実行委員会(9名)の皆様、大会運営にご協力いただきました委員の皆様方に心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

津市スポーツ推進委員会 交流会 ファミリーバドミントン大会 試合結果

- ☆優勝☆ AブロックD組
秦 智洋(一志) 谷 美穂(津) 大橋幸一(安芸) 中谷 清(津)
- ☆準優勝☆ DブロックD組
瀧本真知子(津) 大河内充(安芸) 駒田祐司(津) 大西康裕(行政)
- ☆三位☆ CブロックA組
西川幸伸(津) 赤塚智久(津) 畑 公之(一志)
- ☆敢闘賞☆ BブロックD組
三岳千津子(津) 外山つや子(一志) 徳永雅一(安芸) 武川明広(行政)



☆☆☆編集後記☆☆☆

今年の8月は、土日によく雨が降り、それもゲリラ豪雨に見舞われる主催者泣かせの天候が続きました。各地で様々なイベントが開催されたと思いますが、特に野外で活動する場合の安全管理は、「事故が起きてから」の対処法に目が行きがちです。しかし、「事故が起こる前」の危険予知や危険回避をするリスクマネジメントが重要となります。たとえば、イベントや野外での活動におけるリスクは、参加者が遊具や道具でケガをする。台風・大雨など自然災害により参加者がケガをする。移動中に事故に遭う。こうしたことが起こらないようにするための安全管理のポイントは、事故のメカニズムを理解する。事故を未然に防ぐためのトレーニングをする(応急処置/心肺蘇生法、出血・骨折等の手当て)。スタッフ全員が、どんな危険があるかを発見し、その危険をいかに回避するかという対策を話し合う。そして、トータルリスクマネジメント(保険への加入、非常時体制の確立、危機管理ができる人の教育)の確立していくことです。「備えあれば憂いなし」これからイベントを開催していくうえで、様々な事を想定してリスク管理を考えてみましょう。(by Nabeyan)

●津市スポーツ推進委員会 事務局●

TEL:059-229-3254

〒514-0056 津市北河路町19-1 メッセウイング・みえ 2階

FAX:059-229-3247

★津市スポーツ推進委員会ホームページ★

<http://tsu-sposui.com/>



公益社団法人全国スポーツ推進委員連合

<http://www.zentaishi.com/>